

タイトル：【茶室プロジェクト】始まりました!!

きょうとまるごとお茶の博覧会「茶室プロジェクト」がいよいよ始まりました✿  
4月28日(月)に行われた第一回目の様子を京都府立大学3回生の寺澤がレポートします！

きょうとまるごとお茶の博覧会では、  
グランドフィナーレイベントとして、北野天満宮にて、「北野大茶会」を開催します！  
期間は、大阪万博の閉幕に合わせて10月11日(土)～13日(月・祝)を予定しています。

そこで、北野大茶会開催に向けて、北野天満宮に新しい茶室を作ろうというプロジェクトが立ち上がり  
ました！主カメンバーは京都市立芸術大学の3年生から修士1年生のみなさん。今日は初の顔合わせ  
&勉強会です☺

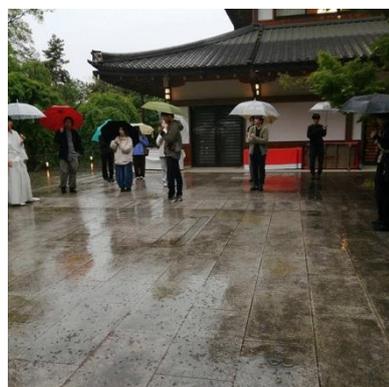
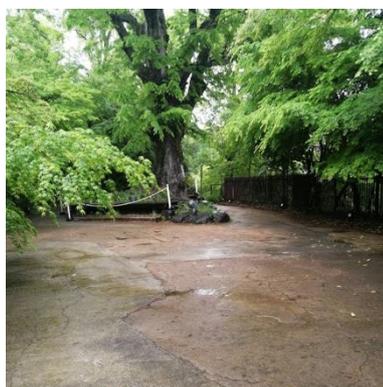
初めに、北野天満宮の方より、「北野天満宮がどのような場所であるのか」、「北野天満宮とお茶との関  
わり」などについてお話しいただきました。

北野天満宮は、天正15年(1587年)に豊臣秀吉が開いた「北野大茶湯」を由来とする献茶祭を開催  
している場所です。現在でも、献茶祭における御神前でのご奉仕は、在洛の四家元・二宗匠(藪内家、  
表千家、裏千家、武者小路千家、堀内家、久田家)のお家元が輪番で務められるのが、慣例となってい  
ます。すごい！！今年は、表千家が担当なさるらしいです。

「京都の文化を発信したい」と強く語られていたのが印象的でした。

その後、境内の下見をしました！実際に茶室を建てるならどこがいいか探りながら、案内していただ  
きました。候補先として以下の3か所が挙がりましたが、どこになるのか今からドキドキです♡

#### ◆茶室を建てる候補地



◆境内の様子



大きな絵馬が飾られていました！

昔は神社が絵画や文化に触れる場として活躍していたみたいです。



天神様は「誠」の神様🍵

この精神はお茶にも通ずるところがありそうです。



茶室もありました！

このプロジェクトで新しく設営する茶室との比較が楽しみです  
ね😊

北野天満宮の方々、京都市立芸術大学の方々、その他関係者のみなさま、ありがとうございました。あいにくの雨の中でしたが、お疲れさまでした。

引き続き「茶室プロジェクト」の様子を追っていきます！

